

51期レスポンシブル・ケア推進方針

当社はCSRの中核を担うレスポンシブル・ケア活動に、日本農薬グループレスポンシブル・ケア中期目標(2020年4月～2025年3月)の4年目として、以下の方針で取り組みます。

<各コード共通の推進方針>

当社は、コンプライアンスの遵守、ガバナンスの推進とともに「環境・安全・健康」の継続的な保全と推進に努め、レスポンシブル・ケア活動に取り組みます。

< 労働安全衛生コード >



当社は、従業員全員参加型のヒヤリハット及び危険予知活動を推進し、安全意識とリスク感度を高め、労働災害・通勤路上災害および交通事故の未然防止を図るとともに、ウェルビーイングの実現に向け心身の健康に配慮した職場環境づくりを推進します。

< 保安防災コード >



当社は計画的なリスク管理と安全教育・設備保全を推進して設備保安上の危害防止に努めます。また防災教育・訓練を実施して大規模災害に備えます。

< 環境保全コード >



当社は、事業活動に伴うエネルギー使用の効率化を推進し、化学物質の排出量と廃棄物の発生量を削減するとともに、省資源・省エネルギー活動等の低炭素社会への取り組みを推進し、事業所周辺地域から地球環境までを視野に入れた環境保全に努めます。

< 物流安全コード >



当社は製品や原材料の容器等に適切な表示を行い物流事故による災害を未然に防止します。またイエローカード、ホワイトカードなどの情報を提供し、物流業者の方々の安全に配慮するとともにトラブル防止に努めます。

< 化学品・製品安全コード >



当社は、化学製品のリスク管理を行い、最終消費・廃棄・リサイクルまでに係わる全ての方々に適切な製品の安全情報を提供します。また、あらゆる製品の安全品質の継続的改善に取り組みます。

< 社会との対話コード >



当社はレスポンシブル・ケア活動の成果を含め、当事業活動における社会貢献についてホームページで公表するとともに、ステークホルダーとの交流を通じて相互理解を深め、社会に貢献します。



2023年2月1日

株式会社ニチノ緑化

代表取締役社長 永井 統尋